



# 3年学年だより

発行日：平成 30 年 6 月 29 日（金）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：磯部 修一 NO. 3

## 百歌繚乱！ ～咲き誇る合唱コンクール～

6月12日（火）みなとみらいホールにて、南高校および附属中学校の合唱コンクールが行われました。去年度から、開会式の中で中高6学年による校歌の合唱が始まりました。今年度は「コンクールトップバッターの中学2年生全員がきちんと声出しができるように」と高校文化委員会が中心になって考え、中学2年生の入場方法を変更し、ホールの中で本当に6学年がそろって合唱することができました。生徒たち自身が、高校と附属中学校とともにひとつの行事を作っていく姿は、嬉しくも頼もしくもあります。

元気いっぱい1年生、クラス合唱に初挑戦ながら堂々とのびやかに歌う2年生、ハーモニーに厚みが増し豊かな曲想で歌い上げる3年生。どの学年も、どのクラスもこの日のために練習してきたものを精いっぱい表現し、その歌声は中学1年生から高校3年生まで、学年が上がるたびに大きな成長が感じられるものでした。当日を迎えるまで、音楽科の芳賀先生と岩田先生にはたいへん熱心にご指導いただきました。コンクールを運営する文化委員さんたちも高校の先輩から、ご指導いただきました。また当日はたくさんの保護者の方にご参観いただきました。多くの方々を支えられて、百歌繚乱、花の咲き誇る合唱コンクールとなりました。ありがとうございました。

音楽科 岩田先生より、中学3年生に向けて今回の合唱コンクールの講評を頂きました。

今年もまた、それぞれのクラス個性が輝く合唱を聴くことが出来ました。ありがとうございます。成長と一体感を十分に感じられた合唱コンクールでした。

### 1組 「ひとつの朝」

♪あのノアたちの様に～の部分が大変美しく、素晴らしく表現できていました。♪たとえば～は、訴えるイメージが伝わってきました。♪いま～の三連符や♪大地へ～は、よく工夫されていてクラスの一体感を感じました。

### 2組 「消えた八月」

冒頭部分の表現が情景を浮き上がらせる素晴らしい表現でした。♪僕の好きな～きれいに聴こえてきました。♪あつい風と～&♪血のいってき～の部分は生きた表現が伝わってきました。

### 3組 「夢の翼ひろげて」

♪耳をかたむけ～は、歌の持つイメージがよく伝わってきました。♪僕らの～曲調が明るくなる部分からは、躍動感が出てきて心地よかったです。最後の盛り上がるの場面もクラスの雰囲気がよく出ていたと思います。

### 4組 「蒼鷺」

曲全体の表現力が大変素晴らしかったです。フレージングがよく考えられていた合唱だったと思います。♪だが～の部分は詩の持つ作品への思いを十分に表現できていたと思います。

最後に指揮者・伴奏者をはじめ、パートリーダーや音楽創りに携わった人たちすべてにブラボー！です。文化委員の生徒は行事全体の裏のスタッフとしても素晴らしい働きを見せてくれました。皆さんに「ありがとうございました！」

# 合唱コンクール

## ～中学校最高学年としての勇姿～

### 中学校最後のクラス合唱

自主的、探究的な練習。一致団結したクラスの仲間に、音楽科の先生に感謝を。

5月の多忙を極めた中、3年生の合唱練習が始動しました。中学校最高学年ということで、曲もいっそう難しくなりました。練習時間は、体育祭の練習との兼ね合いもあり、なかなか時間がとれず、さらに今年は音楽の授業が週に1時間しかありません。最初は、音程が取れなかったり、伴奏、指揮、曲がずれているとか、どのクラスも完成までの道のりは遠いものでした。しかも、体育祭の練習や応援で声出しをする中、喉の痛みを訴える生徒がたくさんいました。

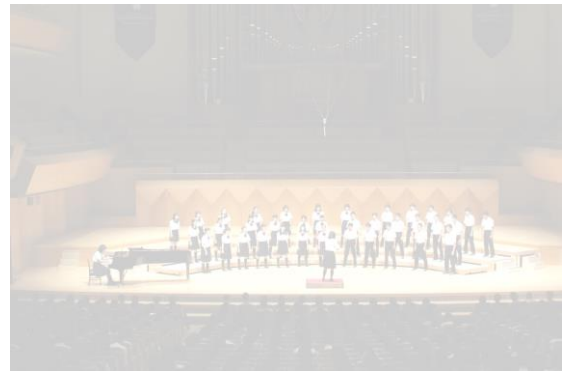
しかし、体育祭が終わり、気持ちを切り替えてからの5期生の力は本当に素晴らしく、岩田先生のご指導のもと、指揮者、伴奏者、各パートリーダーを中心にできているところ、できていないところ、「もう少ししたら、曲の迫力感が生まれるよ」などみんなで話し合いながら合唱練習を積み重ねてきました。どのクラスも本番が近づいてくると熱がこもり、もっと練習時間がほしい、もっと歌いたいという気持ちが沸き、クラスの一体感が生まれてきました。

本番に至るまでの過程では、様々な方々がいろいろなところで支えてくださいました。感謝の気持ちを忘れず、これからの学校生活につなげていきたいですね。

学年優勝：	4組		
指揮者賞：	3組		さん
伴奏者賞：	2組		さん
	4組		さん

#### 1 組

昨年は「上手く歌う」ということを大切にしていたけど、今年は「中学最後」とか「五期として見せる最後の合唱コン」という、「想い」の方を大切にすることができた。ステージ上でも楽しめたし、満足できた。それはこの「想い」を大切にしていたからだと思う。結果はどうであれ、今までで最高の合唱だったし、良い思い出をつくることができたから良かったと思う。でも、もう「ひとつの朝」が歌えなくなると思うと少し寂しく感じる。

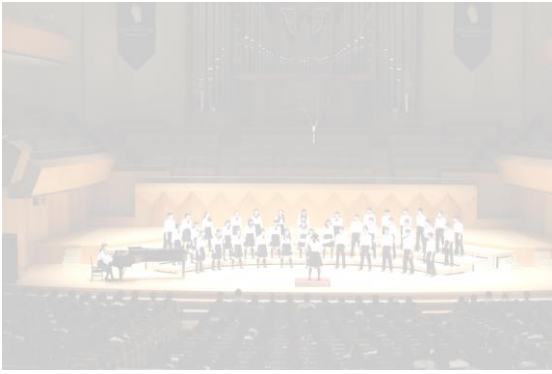


#### 1 組

今年の合唱コンもとても楽しかった！賞を取ることはできなかったけれど“1組の”ひとつの朝を歌うことはできたから良かったのではないかなと思う。家に帰ってから母に「授業参観のときよりすごい上手くなったよ」と言われて自分だと毎日歌っていたし、客観的に見られなくてそこまで「成長してる!!!」って感じられなかったけれど、人に言われると頑張ってきて良かったなとなんとか嬉しい気持ちになった。体育祭、合唱コンでクラスの団結力がぐっと高まったと思うから、この調子で展示の部も頑張っていきたい。

#### 2 組

前日が本当に楽しかった。みんなの声がどんどん重なって行って、本番どうなるかワクワクした。本番は声が完璧にはでなかったが一つひとつ丁寧に、感情を込めて歌うことを意識した。端ということもあり、周りの声はあまりきこえなかったため、「伝える合唱」ができたのか分からず不安だった。が、涙を流したという保護者の方がいたり、高校の先輩が褒めてくださったりと後でわかったのが嬉しかった。「伝える合唱」はできたと思う。しかし、結果発表後、「悔しい」という声が聞こえてきて「私も全員で頑張ったこのクラスで優勝したかった」と思った。そう思えるだけ2組のことを好きになったということでもあるから、これからも楽しむことを忘れずに、1位も目指して頑張っていきたい。



## 2 組

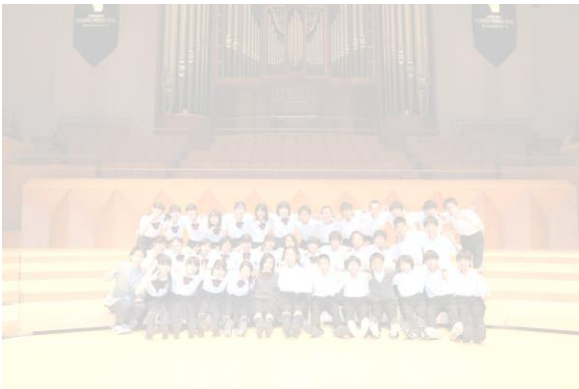
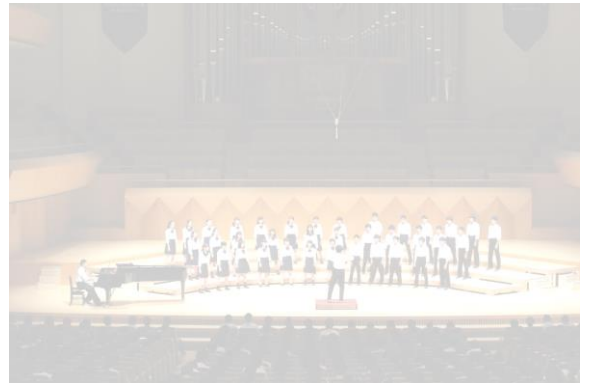
日を重ねるごとにみんなの本気度が増しているのがわかって、私ももっと本気で考えていかなければなと思えた。黄色い表紙のみんなの想いは、全部熱くて、みんないろいろおもってるんだなあと感じ、良いクラスだなと思った。優勝できなかったのは悔しいけれど、よく考えたらそんなのどうでもよかった。先生やパートリーダーさんや、文化委員さん、たくさんの人に協力してもらって、40人全員でホールに「消えた八月」を届けられたから、すごく達成感があった。

## 3 組

合唱コンは順位がつくものなので、本音としては優勝したかった想いがあった。しかし、最終的にクラス全員で力と心を合わせ、ステージの上で合唱するという流れも、合唱コンの目的であると思う。1位がとれなくて悔しいと思うのも、クラス全員が団結したから思うことなので、クラス全員で団結できたという点においては、とても意義のある合唱コンだった。皆さんお疲れさまでした。

## 3 組

中学校最後の合唱コンクールということで、練習に気合をいれることができた。個人的にはしっかり練習に取り組めたと思う。また、今年は親が初めて見に来るので、美しい歌声を届けたいなという思いもあった。残念ながら優勝はできなかったけれど、みなとみらいホールで精いっぱいみんなで歌いきることができたと思う。来年からは高校生として合唱するのがさらに楽しみです。



## 4 組

僕は結構おんちで、皆の足を引っ張ってしまいました。だけど、そんな僕を皆は見捨てないでくれて、音の取り方等を詳しく教えてくれました。そのおかげで、少し上達し、結果優勝することもできて、僕にとって最高の合唱コンでした。皆が日々、クラスの為に行動してくれていることを改めて実感した合唱コンでした。3-4の皆、先生方、本当にありがとうございました！！この勢いでこれからも頑張ろう！

## 4 組

最初はソプラノの我が強く、アルトの我が弱く、男子は音程が取れず・・・問題だらけだった。でも、何度もパトリや伴奏者、指揮者のみんなが話し合っただけでアドバイスしてくれて、やる気がアップしたと思う。去年より各クラスのレベルが三年生ということもあってとても高くてとても不安となった。「みんなで先生に届けるために歌おう」と本番前にみんなで確かめ合えたことで不安は少し消えてクラスメイトのみんなが本当にファミリーな感じがした。しかもみんなで優勝もできた！！先生に届いていれば完璧です！！

**体育祭での協力は、合唱コンの団結へ！！**

クラス全員で試行錯誤する中で、素晴らしい団結力が芽生えました。

## ご報告

カナダ研修旅行に関する保護者からの提出書類が全員分そろいました。お忙しい中、ありがとうございました。今後、住所変更等がございましたら、ご連絡ください。